

* 自然早産は繰り返す確率が高いことが知られていますが、有効な治療法がないのが現状です。
* この研究では、腸内の細菌の働きを整えるお薬（プロバイオティクス）を妊娠初期から内服し、早産を予防できるかどうか調査します。
* 妊婦さんにも安心してご使用いただけるお薬（実薬）だけを使います。また、妊婦さんに費用のご負担をおかけすることはありません。
* ご参加をご検討いただける妊婦さんは、妊娠10週頃までに下記の産婦人科まで、お早めにお問い合わせ下さい。

**早産を経験されたことのある妊婦さんへ**

**自然早産を予防するための臨床研究に参加してみませんか？**

**プロバイオティクスの自然早産予防効果を評価する**

**多施設共同オープンラベル試験 （PPP trial）**

* 登録期間は、２０２１年５月～２０２４年３月までです。
* 日本早産学会による多施設共同研究です。
* 本研究は、治験ではありません。

日本医科大学多摩永山病院　女性診療科・産科

（連絡先：０４２-３７１－２１１１　外来2207）